

ぷらっとホーム、IoT・M2Mシステムの構築に最適な『OpenBlocks® IoT Family』が Interop Tokyo 2015「Best of Show Award」で準グランプリを受賞

2015 年 6 月 10 日、ぷらっとホーム株式会社(証券コード: 東証二部 6836、本社: 東京都千代田区、代表取締役社長: 鈴木友康、以下ぷらっとホーム)は、小型 IoT マイクロサーバー製品『OpenBlocks IoT Family』が幕張メッセにて開催中の Interop Tokyo 2015「Best of Show Award」の IoT 部門において準グランプリを受賞したことを発表致します。信頼性の高い OpenBlocks に、IoT/M2M 用途に最適な接続インターフェースを拡充したことが高く評価されました。

Best of Show Award は、Interop Tokyo 2015 出展企業各社が2015年に発表・発売を予定している製品をエントリーし、IT 業界の有識者による審査により、優れた製品やサービスを表彰するものです。

OpenBlocks IoT Family 製品コンセプト

『OpenBlocks IoT Family』は『OpenBlocks IoT BX1』(以下、BX1)と『OpenBlocks IoT EX1』 (以下、EX1)の 2 製品から構成される製品群で、利用環境に合わせてモデルを選択出来る IoT/M2M ゲートウェイとして開発されたマイクロサーバーです。

BX1 は手のひらに収まる極小サイズの IoT ゲートウェイで、BT、WLAN や 3G といった無線通信インターフェースを搭載し、既存ネットワーク環境がない場合でも無線通信のみで完結する IoT ネットワークの構築を実現します。BT/WLAN で接続できないセンサーネットワークについてはオプションにて対応いたします。



OpenBlocks IoT BX1

EX1 は BT、WLAN に加えて Ethernet や RS-232C、RS-485 等の有線インターフェースを搭載し、既存ネットワーク環境を活用した IoT ネットワークの構築に最適の製品です。またオプションで様々な通信モジュールを本体内に追加可能な、拡張性の高い製品となっております。



OpenBlocks IoT EX1

製品 URL

http://openblocks.plathome.co.jp/products/obs_iot/

ぷらっとホームについて

ぷらっとホームはマイクロサーバーの開発製造大手です。1993年の創業よりLinuxサーバーのパイオニアとして、通信やネットワーク分野に自社製コンピュータを供給してきました。手のひらサイズの超小型Linuxサーバー「OpenBlocks®」は、大手通信事業者をはじめ、物流、輸送、金融、エネルギー産業、官公庁など日本の社会インフラを支える様々な領域で採用されており、今後大きく成長すると見込まれる M2M や IoT(Internet of Things: モノのインターネット)でも大きな注目を集めています。



本発表に関するお問合せ先

- 報道機関からのお問合せ先:
 - ・ぷらっとホーム株式会社 製品マーケティング部 星 賢志 (ほし けんじ)

pr@plathome.co.jp

Tel 03-5213-4373/Fax 03-3221-0882

ユーザー向けのお問合せ先:

ぷらっとホーム株式会社 営業部 竹内 敬呂 (たけうち よしろ)

sales@plathome.co.jp

Tel 03-5213-4370 / Fax 03-3221-3766

- * 外観・仕様・価格等は予告なく変更する場合があります。
- * ぷらっとホームおよびPlat'Home の名称・ロゴは、日本国及びその他の国における、ぷらっとホーム株式会社の登録商標または商標です。
- * その他、本プレスリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。